



令和 4 年 2 月スタート「介護職員処遇改善支援補助金」について

介護職員処遇改善支援金について実施要綱案が公表されましたのでお知らせします。補助金を申請する場合、2月から賃金改善を行い、報告書を提出する必要があります。また 2 月分時点で処遇改善加算 I・II・IIIのいずれかも取得しておく必要があります。ご注意ください。

補助額の計算方法

$$\text{ある月の総報酬} \times \text{交付率} = \text{補助額}$$

({基本報酬 + 加算減算} × 1 単位の単価)

※交付率は下記出典②「介護職員処遇改善支援事業実施要綱(案)」の最終ページに記載されています。
☆{基本報酬 + 加算減算}は介五郎の年間帳票印刷→売上明細表(サービス別)にてご確認ください。

- ・上記の算定式に基づき、各事業所が受け取る補助金の額を毎月算定・支給されます。
- ・これにより、標準的な職員配置の事業所で、介護職員当たり月額 9000 円相当の補助金が交付されます。
- ・各事業所の職員配置状況などによっては、全員に一律で月額 9000 円の引き上げを行うものではありません。
- ・事業所の判断で、介護職員以外のその他の職員の処遇改善に補助金を充てることができます。

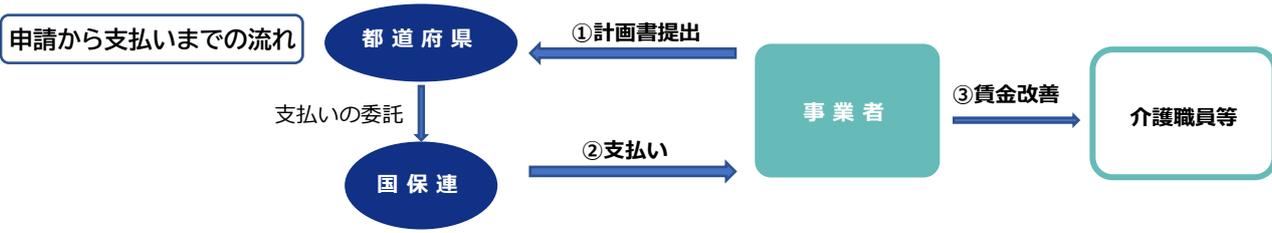
補助金の対象となる要件

- ①介護職員処遇改善加算 I、II、IIIのいずれかを取得していること
◆令和4年2月サービス提供分からの取得が必要です。
- ②原則として、令和4年2月分から賃金改善を実施すること
ただし、就業規則等の改正が間に合わない場合は、令和4年3月分とまとめて2月分の賃金改善を行うこともできます。
◆③の要件にかかわらず、令和4年2・3月分は一時金等による賃金改善も認めます。
◆令和4年2・3月分から賃金改善を実施した旨を記載した用紙を都道府県に提出してください。
◆令和4年2・3月分として見込まれる補助金額のすべてを、令和4年2・3月分の賃金改善に充てる必要はありません。
- ③補助金の全額を賃金改善に充てること
かつ、賃金改善の合計額の3分の2以上をベースアップ等に充てること
◆ベースアップ等とは、「基本給」または「決まって毎月支払われる手当」の引き上げをいいます。
◆「介護職員」の賃金改善総額・「その他の職員」の賃金改善総額のどちらも、その3分の2以上をベースアップ等に充てる必要があります。
◆ベースアップ等に充てた額以外の方は、賞与・一時金等による賃金改善に充てることで、全体として、補助金の額を上回る賃金改善を行う必要があります。
◆処遇改善計画書と実績報告書に、「月額の賃金改善額の総額」を記載してください。

事業所内での補助金の配分方法

- 事業所で、介護職員だけでなくその他の職員の賃金改善にも充てる場合は、介護職員の処遇改善を目的とした補助金であることを十分に踏まえた配分をお願いします。
- 令和4年2月分から9月分の補助金の合計額を上回る賃金改善を行う必要があります。(月ごとの賃金改善額がその月の補助金額を上回る必要はありません。)

補助金の申請手続き



- ※①介護職員処遇改善加算計画書（介護職員処遇改善支援補助金分）を令和4年4月15日までに都道府県知事に提出
- ※②介護職員処遇改善実績報告書（介護職員処遇改善支援補助金分）を令和5年1月末日までに都道府県知事に提出し2年間保存

- ・令和4年2月分から賃金改善を行った旨を、**令和4年2月末日までに都道府県知事に報告**
- ・補助金を申請する場合、事業者は、**※①都道府県に計画書を提出**
- ・介護報酬関係で市町村に届け出を行うサービス事業者も、この補助金の届出先は都道府県です。
- ・補助期間終了後、事業所は**※②都道府県に実績報告書を提出**する必要があります。
(要件を満たさない場合は補助金の返還が必要となることがあります。)

補助金の申請・支払いスケジュール



【出典】

- ①「介護職員処遇改善加算支援補助金」のご案内
<https://www.mhlw.go.jp/content/000887959.pptx>
- ②令和4年度（令和3年度からの繰越分）介護職員処遇改善支援事業（令和3年度補正予算分）実施要綱（案）
<https://www.mhlw.go.jp/content/000887960.pdf>

処遇改善計画書・報告書作成の際は「処遇改善加算集計表」をご活用ください

介五郎の年間帳票印刷より出力できる「処遇改善加算集計表」をご覧いただくと、過去に算定した処遇改善加算の総額を確認することができます。処遇改善の計画書・報告書を作成する際にご参照ください。

- ①メインメニューの**年間帳票印刷**をクリック
- ②期間指定を行って「**処遇改善加算集計表**」を印刷



情報システム部 部長 内田 誠

最近、ワンダーシェフの電気鍋を買って料理が楽しくなりました。ところが調子に乗っていたらお正月にはぜんざいを大量に作ってしまって、まるでコンビニの恵方巻くらい売れ残ってしまいました。筑前煮は美味しかったです。